

石狩から見える一番高い山

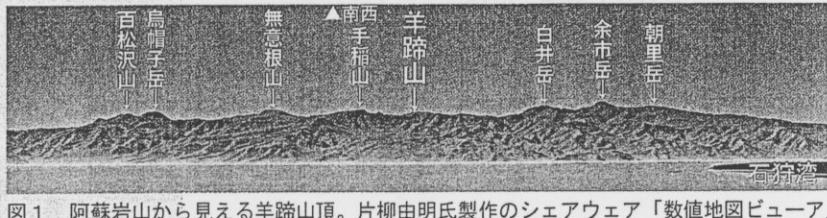


図1 阿蘇岩山から見える羊蹄山頂。片柳由明氏製作のシェアウェア「数値地図ビューア」を用いて作図したCG。データは国土地理院発行数値地図50mメッシュ（標高）を使用。

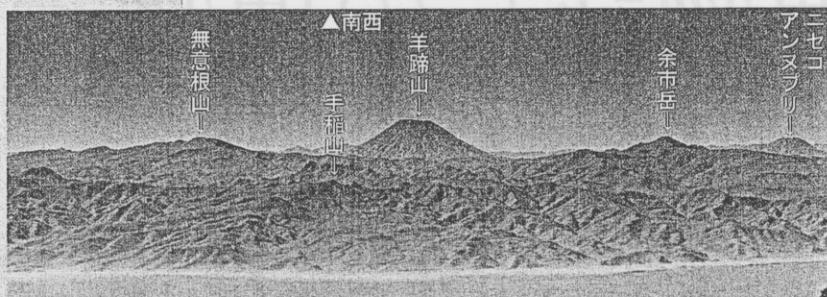


図2 阿蘇岩山の上空2000メートルから見たとしたら…



写真1 阿蘇岩山からの実際の眺め



写真2 羊蹄山。富士山と同じ成層火山



▲阿蘇岩山頂付近から南西方向に見える山

石狩から見える山の中で、一番高い山は何でしょう？

石狩市内の見晴らしの良い場所からは、いろいろな山が見えます。南西には手稲山や百松沢山など札幌の山々、北には暑寒別岳をはじめとする増毛山地、東には芦別岳や夕張岳。

「いしかり博物誌」第16回（広報いしかり平成12年11月号）では、石狩市役所からの眺めを例にして札幌～小樽方向に見える山々を紹介しましたが、同じ方向でも視点を変えると、また違った山が見えてきます。

石狩で最も見晴らしの良い場所といえば、阿蘇岩山でしょう。この山頂近くが、市内で最も標高が高い地点になるからです。ここから南西の方角に目を凝らすと、『蝦夷富士』羊蹄山の頂上部分が辛うじて見える…はずです。

「はず」というのは、空気が澄んだ好条件時に、登山道などない阿蘇岩山に筆者がたどり着いたことはないため、まだ現地確認ができていないのです。見えたとしたら、図1のような眺めになるはずです。

羊蹄山は標高1898メートル、富士山によく似た、円すい形の美しい山です（写真2）。

富士山と同じく羊蹄山も立派な火山です。2003年に火山噴火予知連絡会が活火山の定義を見直したところ、新たに活火山のリストに追加されました。火山活動は今から5～6万年前に始まり、最後の噴火は1万年前以降にあったと考えられています。現在は噴気活動は見られませんが、やはり日本は火山の国であることを思い知らされます。

さて、ここで問題です。実は別の方角には、さらに高い山が見えるのです。快晴の冬の朝などの空気が澄み切っている時なら、阿蘇岩山まで登らなくても、場所を選べば花川からでも見えます。その答えは…、地図とコンパスを持って、自分で探してみましょう！

（志賀健司）